

笑顔があふれ、みんなが幸せな学校をめざして…

# Happiness 小田島

東根市立小田島小学校 校長 須藤由美子



## Challenge

35名の1年生を迎え、全校児童204名と24名の教職員で令和6年度がスタートしました。今年度も小田島小学校をどうぞよろしくお願いいたします。

自分の未来を、自分の意志で責任をもって選び取る「小田島っ子」に育てたい！大いにチャレンジさせたい。大いにチャレンジしてほしい！と願っています。

チャレンジ1 「自分の好きなことをもっと好きになろう」

一人一人の「強み」を伸ばせる学校でありたいと思っています。子どもたち一人一人の「強み」を把握し、背中を押したいと思います。自分の「強み」がわかり、自分の将来を自分で決定した人の幸福感が高まると言われています。自分の判断で努力すること、成果に対して責任と誇りを持つようになること、幸せな人生の基盤を小田島小学校で育てていきます。

チャレンジ2 「自分から、相手の目を見てあいさつしよう」

人間関係を円滑に構築する初めの一步はあいさつです。自分から「おはようございます」「こんにちは」の声をさせる小田島っ子でありたいです。また「ありがとうございます」をたくさん言える小田島っ子を育みたいと思います。笑顔であいさつを交わします。

チャレンジ3 「困ったときは『手を貸してほしい』『助けてほしい』と自分から言えるようになるう」

また、その声にやさしく寄り添ってあげられる小田島っ子になりたい。友達が困っていたら隣にいてあげる、「大丈夫だよ」と言ってあげられる、そんな学校です。安心して「困った」と声に出せる雰囲気大切にしています。

令和5年度「自分できめる」を合言葉に大きな成果が見られました。令和6年度はアップデートの年です。これは子どもたちにとっていいことだ、と思うことは大いにチャレンジしていきます。みんなが成長し、みんなが幸せな学校をめざします。

保護者のみなさま

愛情そそいで教育にあたります。どうぞよろしくお願いいたします。心配なこと、わからないことなど遠慮なくお問い合わせください。子どもたちの健やかな成長を学校とご家庭と地域と一緒に支えたいと思います。

